

令和4年度

開拓精神

No.5



6月の長峰中学校

6月は新型コロナウイルスの感染状況が落ちついていたため、中体連の南信地区大会を中心に様々な活動がなされました。校内行事も、そのやり方に制約はあったものの、コロナ禍前の状況に近づいてきました。行事を通して学ぶことが多かった6月だったように思います。

5月23日～6月10日 教育実習

この期間中、国語科に2名、美術科に1名の実習生を迎えました。3週間という短い間でしたが、生徒とのふれあいを大切にしている姿が印象的でした。



6月15日 読み聞かせ

朝の読書活動の一環として、月に一度「読み聞かせ」を行っています。…が、コロナ禍でこの2年間は実施できず、3年生でも入学してから2回目でした。そのせいか、やや緊張気味でしたね。



6月20日 PTA 講演会

本校の卒業生で陸上長距離の細田あいさん(エディオン)をお招きして、PTA 主催の講演会を行いました。細田さんは、中学時代に「マラソンの五輪選手になる」と誓い、2024年のパリ五輪に向けひたむきにトレーニングに励んでいる現役選手。「夢を諦めない」「努力すること」「感謝」…この3つのキーワードを信条に10年以上努力している選手の言葉は重みがありました。終了後には陸上部の生徒との時間も作っていただき、大きな刺激となりました。

7月7日 看護学生授業見学

諏訪中央病院看護専門学校の学生さんが授業見学のため来校しました。「看護師」を目指している方々がなぜ教育現場に…。人と接するという共通点や綿密な計画の中でも臨機応変に対応する姿勢を学んで欲しいとの願いから行われるようになった連携事業です。授業見学のほか、校長講話や養護教諭講話が行われました。





7月8日 長峰中を語る会・第2回 CS 運営委員会

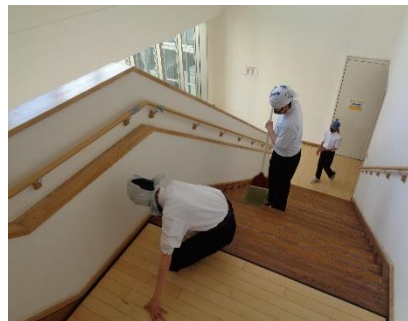
民生児童委員の方々をお迎えして、3年ぶりとなる「長峰中を語る」を開催しました。新型コロナウイルス感染症第7波の危惧もあり、授業見学のあと短時間の懇談会となってしまいましたが、この2年間地域の方々に授業を見ていただくことができなかつただけに実施できたことを嬉しく思います。「授業中の生徒の顔がいきいきしている。」「多くの生徒が、気持ちの良いあいさつをしてくれた。」「清掃がよくできている点が素晴らしい。」などお褒めの言葉をいただきました。一方で課題点もご指摘いただきましたので改善に努めてまいります。



長峰中 日常の光景 ～清掃時間～



床は感染レベルが下がったため、雑巾がけを行っています。ビニール手袋をしながら膝をついて丁寧に床磨きをしています。



細かなところまで気を配って清掃。



生徒の健康に関すること、スクールソーシャルワーカー（SSW）、スクールカウンセラー（SC）への相談等ご希望がありましたら、お気軽に学校までご連絡をお願いします。また、「育ちあいちの」へ相談は随時行えます。ぜひ、ご利用ください。

茅野市立長峰中学校

担当 藤澤 幹彦（教頭）

住所 〒391-0013

茅野市宮川 11288

電話 72-4108 FAX 72-4109